



ほくたち、わたしたちを
交通事故から守ってね



5月1日（市役所前）
こどもの日を前に、草津・栗東交通安全協会治田西支部主催により、治田西幼稚園の5歳児が警察官の制服姿で交通安全を啓発。
自分たちで描いたチラシとミニこいのぼり。上手に渡せたかな…。

広報

りつとろ

2014年
(平成26年)

6月

No.905

- ・特集
栗東をつくる「声」……………P 2～5
- ・子育て世帯臨時特例給付金・臨時福祉給付金の申請受付…P 6
- ・市県民税の均等割額が変わります…P 6
- ・6月22日は栗東市農業委員会委員一般選挙…P 7
- ・台風18号被害の復旧状況……………P 7
- ・春の叙勲、褒章、危険業務従事者叙勲受章・厚生労働大臣特別表彰受賞…P 8
- ・すだじいの百年日記vol.37……………P 10

ホームページアドレス
<http://www.city.ritto.shiga.jp/>



いっとう/栗東



栗東をつくる

栗東のまちづくりの原動力。それは、市民皆さんの声です。栗東の主役である皆さんの声を聴き、市政にいかすため、市では、市民の皆さんの声を聴くことができる多くの場をつくり、まちづくりに反映できるように取り組んでいます。

皆さん一人ひとりの声が、よりよいまちをつくります。ともに「いつまでも住み続けたいくなる元気都市栗東」をつくっていきましょう。



市長と気軽に栗東まちづくり座談会

市長が自ら各地域に伺い、市政の状況報告や市民の皆さんと意見交換をする場です。

本年度は、5月に市内4会場で行い、合計110人の皆さんの参加があり、貴重な意見や提案をいただきました。

この座談会を継続して取り組むことにより、市民の皆さんとの対話を深め、よりよい栗東を目指します。今後の日程などの詳細は広報でご案内します。

※意見や提案は市で共有し、反映できるよう努めています。本年度第1回の座談会の報告は、今後の市ホームページに掲載します。

「声」

により一層の防災力強化に！

～平成25年度の座談会での意見・提案から～

座談会をはじめ、多くの声から、市民皆さんの命を守るための取り組みを一層進めています。

- 防災無線が非常に聞こえにくい。工夫してもらっているが、特定の人しか利用できないシステムもあり、高齢化の中、使うのが難しい。
- 防災無線が聞き取りづらいので、だれでも聞ける状態、方向で設置してほしい。



- ・防災・防犯情報配信システム（登録制メール配信）に気象警報など防災情報の配信を追加（H25.4月～）
- ・緊急速報「エリアメール」、緊急速報メールを開始（H25.10月～）
- ・防災無線放送内容電話照会システムを開始（H25.10月～）
- ・市ホームページで内容を表示
- ・防災・防犯関連情報のファックスを配信（登録制）
- ・本年度、防災無線の音達調査を実施（8月中）



- 地域で、より実践的な防災訓練・避難訓練をしてほしい。



- ・本年度、危機管理課に防災指導員を配置
- ・自治会主催の防災訓練では、消防署地域担当者の指導により、訓練や防火相談、防火診断などを実施中
- ・市の防災総合訓練においても、できるだけ参加者が体験した内容を地域で活かせるよう、参加型・体験型の訓練をメインに実施中
- ・今後は、自治会などで、防災合宿など子どもから大人までが、災害発生時に各家庭や地域で防災直後の混乱した状況を乗り切るためのノウハウを体験できる訓練も、積極的に取り入れて実施

まちづくりのことを勉強する中で、まちづくりに関心を持ち、昨年初めて、座談会に出席しました。

万が一、栗東市に災害が起こった場合、私はさきらが避難場所になります。このため、昨年の座談会では、大勢の市民が同じ場所に避難しても大丈夫なのか、また、大宝学区と大宝東学区の学区の違う市民が集まることになり、横のつながりがないため、心配であることを市長に伝えました。

市長からは、さきらの広場には、100トン級の飲料水兼用防火水槽を備えていること、また、大勢の市民が避難することを想定し、どのような体制や備えが一番よいのかを考えた上で、防災計画の見直しをしていることを回答いただきました。

今年の座談会にも出席して感じるのは、同じ顔ぶれが多いことです。まちづくりへの意識が高い人は、さまざまな場に参画しておられます。このような座談会などで意見や要望を言う機会も貴重で大切だと思いますが、これからは、どうやって市民がまちづくりに参画していくかが重要です。

自分のまちのことを本気になって考え、行動する。そのような皆さんが増え、栗東がよりよいまちになればと思いますし、そのような参画する市民を増やす取り組みを市に期待しています。



大宝地域の座談会に出席
石川輝伸さん(縷)



市長への手紙

日々の生活の中で市政について気付いたこと、考えていることなど、皆さんの意見や提案をいただく手紙です。

手紙は必ず市長が読ませていただきます。個々の内容は関係する部署が責任を持って調査して返事を作成し、市長が確認の上、署名をして手紙にてお返しします。

また、市民の皆さんには内容を抜粋して、市ホームページなどで公開します。

このページの用紙をご利用いただくほか、はがきや私製の封書、インターネット(市ホームページ<http://www.city.ritto.shiga.jp>から市長の部屋→市長への手紙→市長への手紙へ進む)などで受け付けています。



料金受取人払郵便

栗東局
承認

228

差出有効期間
平成27年5月
31日まで

(切手を貼らずに
お出しください)

5 2 0 - 3 0 9 0

栗東市安養寺一丁目十三番三十三号

栗東市長行

「市長への手紙」



(山折り)

のりしろ

キリトリ線

のりしろ

キリトリ線

封筒を作り、市長へ送ってください。

- ①キリトリ線に沿って切り、中央を山折りにします。
- ②のりしろにのりをつけて貼り合わせ、封筒を作ります。
- ③切手を貼らずにそのままポストへ投函してください。

のりしろ



まちづくり出前トーク

暮らしに身近な問題や関心のある市の事業などのメニューから市民の皆さんに選択していただき、市長や市職員が伺ってお話する場です。意見交換をとおして互いに理解し合い、まちづくりと一緒に考えましょう。



市長のこんにちはトーク

市内で活動しているグループの皆さんのもとへ市長が伺い、皆さんと直接語り合う場で、まちづくり出前トークの一つとして開催しています。

市内の自主的な活動を行っているグループの皆さんからの申込みをお待ちしています。

■トークのお相手…市内の自主的な活動を行っているグループ・団体で、10人～30人程度（ただし、政治、宗教または営利を目的としたグループ・団体は除きます）。

■日時…平日、土・日・祝日を問わず、9時～21時の間で、時間は1時間30分まで。

■トークの内容…まちづくりに活かせる内容で、

昨年度は、合計58回、延べ1,893人の参加をいただき実施しました（市長のこんにちはトークを除く）。本年度も皆さんからの申込みをお待ちしています。

※本年度のまちづくり出前トークメニューと手続きは、別冊折り込みをご覧ください。



■平成25年度のトーク

下記の合計8団体、443

人の皆さんとまちづくりを語り合いました。

「コミュニティセンター治田東利用団体」「安養寺みどり会」

「栗東市高齢者生きがい実践交流大会」「栗東市女性団体連絡協議会」

「中寿老会」「栗東市心身障がい児（者）連合会」「葉山東福祉の会」

「ボーイスカウト栗東第8団ボーイスカウト・カブスカウト隊」

事前に対象グループと調整します。

■トークの運営方法…グループ・団体の主体的な運営とします。

※同一グループとの定期的な対話はいたしません。また、要望、陳情の場ではありません。

2月19日にトークした
葉山東福祉の会の皆さん



・活動を始めて10年が経ち、自分たちの活動を見直す意味もあり、トークを申し込みました。
・高齢者の皆さんへの給食サービスもしていますが、地域の食材を持ち寄ったり、お誕生日カードやその季節に合わせたメッセージを添えたりと、細やかな気遣いを忘れずに、利用者に喜んでいただけるように工夫しています。このような活動のを中心、日ごろ感じていることや市政に関することも含めてお話ししました。

・多くの努力をしていますが、資金面で苦しいことや利用者が少なくなってきたことなど、活動する中でさまざまな悩みを市長に相談しました。

・若い市長でさまざまなことを気軽に話すことができ、よかったです。

・聴いていただいたことをできるだけ実現してもらい、市政にいかしていただくことを期待します。

市では、これらの各制度により、市民主役・市民主導のまちづくりをいっそう推進し、「栗東市市民参画と協働によるまちづくり推進条例」に掲げる豊かで活力に満ちたまちを目指し、取り組みを進めています。

栗東をよりよいまちにするための第一歩は、市民皆さんの声を届けていただき、ともに考えてい

くことから。

よりよい「栗東」のため、まちづくりの主役である皆さんから今後も多くの声をお聴かせください。

※各制度の詳細は、市ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

問合せ…広報課（市民対話室）広報・広聴係

☎551-0641 📠554-1123

子育て世帯臨時特例給付金・臨時福祉給付金の申請受付

広報4月号に掲載した子育て世帯臨時特例給付金・臨時福祉給付金について申請受付時期をお知らせします。

※臨時給付金詐欺にご注意ください。

■子育て世帯臨時特例給付金

●申請受付期間…6月2日(月)～9月2日(火)

※平成26年1月分の児童手当・特例給付の受給者へは、6月上旬までに申請案内を送付します。

※給付金は、児童手当の上乗せではありませんので、児童手当現況届とは別の手続きが必要です。

※公務員で、申請手続きに必要な申請書・証明書などがすでに職場から発行されている人は、本市からの申請案内などはありませんので、上記の

期間内に申請手続きをしてください(郵送可)。

※基準日(平成26年1月1日)以降に本市へ転入された人は、基準日に住民登録していた市区町村にお問合せください。

問合せ…子育て応援課 児童・家庭福祉係

☎551-0114 FAX 552-9320

■臨時福祉給付金

●申請受付期間…8月1日(金)～11月4日(火)

※給付対象者と見込まれる人には8月上旬に申請案内を送付する予定です。

問合せ…社会福祉課 社会福祉係

☎551-0118 FAX 553-3678

市県民税の均等割額が変わります

均等割額(年額)	平成25年度まで	平成26年度から平成35年度まで
市民税	3,000円	3,500円
県民税	1,800円	2,300円
合計	4,800円	5,800円

東日本大震災からの復興を目的として、市県民税の均等割の標準税率について、地方税法の特例が定められました。平成26年度から平成35年度の10年間、市民税・県民税それぞれに500円が

加算され、年額1,000円が引き上げられます。増額分は、地方公共団体が実施する防災のための施策の費用に充てられます。

※平成26年度市県民税が課税される人には、6月12日に納税通知書を発送します(給与からの特別徴収〔引き去り〕で納付の場合は、勤務先の事業所を通して通知します)。

問合せ…税務課 市民税係

☎551-0106 FAX 551-2010

40歳～74歳の国民健康保険加入の皆さん

特定健康診査を受けましょう

市では、6月1日から特定健診を受診できるよう、5月中に国民健康保険(国保)加入の40～74歳の人に受診券を送付しています。

●場所…県内の実施医療機関および下表の集団健診も利用できます。電話予約の上、受診ください。

健診日	健診会場	予約・問合せ
7月12日(土)	JA栗東市葉山支店	滋賀県厚生農業協同組合連合会 ☎521-1708
8月30日(土)	JA栗東市大宝支店	
9月11日(木)	JA栗東市小野支店	
10月4日(土)	JA栗東市金勝支店	

●実施期間…6月1日(日)～10月31日(金)

●持ち物…国保被保険者証、特定健診受診券、記入済み質問票、前年度の健診結果票(お持ちの人のみ)

●自己負担金…65歳以上の人：無料
40～64歳の人：1,500円

※64歳以下で、市民税非課税の国保加入世帯の人は申請により無料になります。

※平成26年4月以降に国保加入した人は受診券が送付されません。受診希望の人はお問合せを。

※医療機関の混雑状況から、できるだけ7月から9月の間に受診ください。

※結果をもとに、メタボリックシンドロームの状態にある人などを対象に、生活習慣改善のための情報提供や指導(特定保健指導)を行います。

■服薬・通院中の人は治療中データの提供に協力を治療に伴う検査には特定健診の検査項目が含まれていることが多いため、協力をお願いします。

特定健診受診券と被保険者証を持参し、かかりつけ医(特定健診実施医療機関)に相談ください。問合せ…

保険年金課 国民健康保険係(特定健診、受診券発行など)

☎551-1807 FAX 553-0250

健康増進課 健康管理係(健診全般)

☎554-6100 FAX 554-6101

6月22日は栗東市農業委員会委員一般選挙

- 告示日…6月15日(日)
(立候補届出時間…8時30分～17時)
- 投票日…6月22日(日)
- 投票時間…7時～20時
- 選挙による委員の定数…13人



- 投票できる人…栗東市農業委員会委員選挙人名簿に登録されている人
※投票所入場整理券が届いても、投票までに市外へ転出した人は投票することはできません。
- 投票所…市内4カ所(治田児童館、コミュニティセンター葉山・金勝・大宝西)に設けます。
- 投票所入場整理券…告示後、直ちに郵送します。投票日には、忘れずにお持ちください。万一、投票所入場整理券を紛失されても投票できますので、投票日に投票所で申し出てください。
- 期日前投票…投票日に、仕事や用務、旅行などで出かける予定のある人などは、期日前投票を

することができます。

- 期間…6月16日(月)～6月21日(土)
- 時間…8時30分～20時
- 場所…栗東市役所2階第2会議室
※投票所入場整理券が届きましたら、持参ください。印鑑は不要です。
- 不在者投票…都道府県選挙管理委員会が指定する病院や老人ホームなどに入院(入所)している人は、その病院などで不在者投票をすることができます。出張などで市外に滞在している人は、滞在先の市(区)町村の選挙管理委員会で不在者投票をすることができます。
- 開票
 - 日時…6月22日(日) 21時～
 - 場所…栗東市役所2階第1会議室

問合せ…栗東市選挙管理委員会

☎553-1234 ☎554-1123

第1投票区 治田児童館

下戸山、岡、目川、坊袋、川辺、安養寺、上釣、下釣甲、下釣乙、下釣糠田井、小柿第一、小柿、新屋敷、中沢

第2投票区 コミュニティセンター葉山

伊勢落、林、六地藏、小野、手原、大橋、宅屋、中、出庭、辻、小坂、今土

第3投票区 コミュニティセンター金勝

山入、辻越、蔵町、中村、上向、下向、川南、美之郷、浅柄野、雨丸、片山、走井、成谷、井上、東坂、観音寺

第4投票区 コミュニティセンター大宝西

蜂屋、野尻、縋第一、縋北、縋南、苅原、市川原、笠川、小平井、霊仙寺、北中小路、十里

台風18号被害の復旧状況

広報5月号でもお伝えしたとおり、台風18号被害からの復旧を着実に進めています。

中でも、都市基盤施設の復旧は、

- ①安養寺山の斜面山崩れによる治山事業
5カ所で工事を進めています。他の7カ所も計画に基づき順次的に進めます。
- ②金勝川の災害復旧工事
7カ所すべて工事が進められています。



▲安養寺山治山工事(左)と金勝川災害復旧工事

問合せ…危機管理課 総合防災・危機管理係

☎551-0109 ☎551-0149

おめでとうございます！

春の叙勲、褒章、危険業務従事者叙勲受章・厚生労働大臣特別表彰受賞

瑞宝小綬章
西田 爲彦さん
(小平井)

昭和37年から平成16年まで、42年間にわたり、滋賀県職員として尽力。商工観光労働部長などを歴任され、地域社会の発展に貢献されました。



瑞宝双光章
川崎 睦男さん
(手原)

昭和40年に教員となり、治田西小学校長、葉山中学校長などを歴任。その間、県学校教育課参事、滋賀県中学校長会会長、県中学校の理科部会長などの要職にも就かれ、教育行政の発展に貢献。平成15年の退職後も、栗東市社会教育委員、国立大学法人滋賀大学特任教授、オプテックス(株)顧問などを務められ、教育の振興に尽力されました。



藍綬褒章
今村 實さん
(下戸山)

昭和61年から平成25年まで、27年間にわたり、民生委員児童委員として尽力。その間、栗東市民生委員児童委員協議会連合会の副会長、会長を歴任され、本市全体の委員活動が円滑に進められるよう、福祉行政に貢献。常に住民の立場に立ち、冷静な判断と相談助言を行うとともに、奉仕的な活動を続けられました。



瑞宝双光章
立尾 建樹さん
(上鉤)

第22回危険業務従事者叙勲を受章。昭和36年から平成14年まで41年間にわたり、警察職務に携わり、主に警務警察部門で活躍。拳銃射撃の指導者としても実績を積み上げられ、各地の治安維持のために尽力されました。



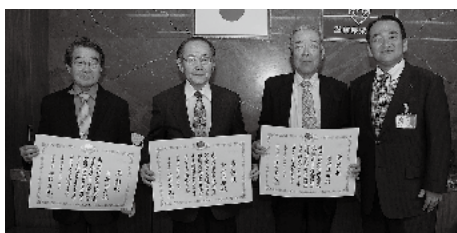
瑞宝単光章
門岡 昭一さん
(岡)

第22回危険業務従事者叙勲を受章。昭和40年から平成15年まで38年間にわたり、警察職務に携わり、主に交通警察部門で活躍。22年あまりにわたり白バイ乗務員として交通警備に携わり、各地の交通安全のために尽力されました。



瑞宝単光章
西 猛さん
(林)

第22回危険業務従事者叙勲を受章。昭和29年から平成2年まで36年間にわたり、消防業務に携わり、主に予防行政で活躍。建築申請のチェックや現場確認などの火災予防への取り組みにより、住民の命を守るために尽力されました。



厚生労働大臣特別表彰
左から
三坂邦彦さん(小野)、中村作雄さん(下鉤)、遊津三郎さん(林)

三坂さんと遊津さんは平成10年から平成25年の15年間、中村さんは平成7年から平成25年の18年間、いずれも民生委員児童委員として常に住民の立場に立ち、冷静な判断と相談助言を行ってこられました。

今回、民生委員児童委員として、長年にわたり尽力された功績により、厚生労働大臣特別表彰を受賞されました。市長より表彰状の伝達を行い、長年、本市の福祉行政に尽力いただいたことに対する感謝を申し上げました。

6月1日(日)～7日(土)は「水道週間」

「おいしいな だいじなお水 ごくごくり」

本市では、市民の皆さんに「安全でおいしい水」を安心してご利用いただくために、水質や施設の適正な管理に日々取り組んでいます。今後も、良質な水を安定的に供給できるよう水道施設の整備・改良を進めるとともに、地震などの災害

に強いライフラインの構築に努めます。

■ご利用の皆さんへお願い

水道メーターから宅内側の水道管は、所有者・使用者が管理する個人の財産です。水漏れチェックのため、ご家庭でも水道メーターを時々確認してください。

問合せ…上下水道課 上下水道管理係

☎551-0135 📠554-3866





花と緑のガーデン事業 市民グループ募集

「栗東市景観条例」「百年先のあなたに手渡す栗東市景観計画」に基づいた百年先を見据えて誇りと愛着のあふれるまちを目指すため、「ガーデニング講座」を通じた仲間づくりや交流、潤いを感じる空間づくりなどを希望される市民グループを募集します（募集は2団体）。

■対象…すでに自主的な活動を実践している、あるいは実践しようとしている市民グループ。グループは5人以上で構成され、おおむね10人程度の参加者が見込めること。

■開催期間…平成26年8月～平成27年2月

■対象場所…栗東市内(道路、公園などの公共空地など)

■受付期間…6月2日(月)から6月30日(月)まで

※ガーデニング講座開催に伴う専門家の派遣費用や、草花・樹木代・肥料・土壌改良の費用は予算範囲内で本市が負担します。個人が持ち帰る場合は、自己負担となります。

※詳しくは、本市ホームページをご覧ください。

申請受付・問合せ…都市計画課 景観・まちづくり係

☎551-0116 FAX 552-7000

お弁当に！手作り冷凍食品



6月は食育月間です。手作り冷凍食品で、節約、安心、簡単なお弁当作りを始めてみましょう。

手作りの冷凍食品は節約になるだけでなく、添加物も少なくすむので体にも安心です。

●手作り冷凍食品の消費期限と保存方法

冷凍庫で1ヵ月は持ちますが、冷凍やけ(変な色になったり、匂いがついたりした状態)しやすいため、できるだけ空気にふれないようにして冷凍しましょう。

●食中毒予防のために

- ・作ってからできるだけ早く冷まして冷凍する
- ・一度解凍したものは、再冷凍しない

●毎日の生活から負担なく、無理せず続けるコツ

普段のごはんのおかずを多めに作ることで。ハンバーグを作るときに小さいサイズも作っておく、パスタ料理を多めに作って小分けにしておくなどの工夫で無理なく続けましょう。

問合せ…健康増進課 健康管理係

☎554-6100 FAX 554-6101

～全国ごみ不法投棄監視ウィーク～

■「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」

5月30日(ごみゼロの日)～6月5日(環境の日)市では不法投棄監視員や職員が監視パトロールに取り組み、特にこの期間は活動を強化しています。

不法投棄は人目につかない所や管理が不十分な場所で多く見られます。土地の所有者は、雑草の除去や見回りなど、こまめな管理を心がけてください。

不法投棄を発見された場合は、草津警察署(☎563-0110)または市へご連絡ください。

■不法投棄ボランティア監視員募集

不法投棄の監視と通報が主な活動です。普段の買い物や通勤、散歩などのお出かけの際にパトロールをしていただきます。専用の腕章をお渡ししますので、詳しくは環境政策課にご連絡ください。

不法投棄は行政だけでは解決できない問題です。未然防止と早期発見には地域の皆さんとの連携が欠かせません。

美しいまちづくりに向けて、積極的な参加と協力をお願いします。

問合せ…環境政策課 生活環境係

☎ 551-0341 FAX 554-1123

草津警察署安全伝言板



不法就労・不法滞在防止のために

不法に日本に滞在する外国人は、約62,000人とされています。(H25.1.1現在)

これらの多くは不法就労しているとみられ、正規に滞在している来日外国人の中にも、短期滞在など許可された在留資格では働けないにもかかわらず、仕事に就いて報酬を受けるといった不法就労を行う人が後を絶たない状況です。

来日外国人を雇用されている人は、必ず在留カードなどを確認していただき、働くことが認められていない人は雇用しないでください。

不法就労・不法滞在防止のための活動や、来日外国人の生活の安全を確保する活動に理解と協力をお願いします。

問合せ…草津・栗東地区来日外国人連絡協議会(草津警察署内)

☎ 563-0110 FAX 563-0116



すだじいの百年日記

～栗東景観よもやまばなし～

vol.37



市役所前いちよう通りに設置された街路灯



ずっと住み続けたい地域にするために



第35回寄稿
田中 義信 氏
市役所前いちよう通り振興会 会長

私たち振興会は、市役所前いちよう通り周辺にある店舗で構成された商店街組織で、地域の活性化に取り組んでいます。

また、景観形成を通じた地域の活性化や絆づくりに取り組んでおられる安養寺景観まちづくり協議会の活動に参画し、安

養寺地区のにぎわいや魅力・活力の再生にも取り組んでいます。

今、時代は大きく変わり、地域の活性化は言うまでもなく、防災・防犯の面でも、自分のまちの事は自分でやるという考えが必要です。しかし、昨今の人間関係は希薄になり、他人の事には無関心、自分の事はほっといてくれという風潮があります。人口が減り、高齢化が進む中、このような考え方では住みにくく、危険と隣り合わせの街となってしまうように思います。

そうした中、約25年前に設置した市役所前いちよう通りの街路灯が、老朽化による危険な状態

で、対策が必要であったことから、国・市の補助金と地元協賛金を資金に、再整備を計画しました。

厳しい経済環境や地元商店減少の中、協賛金集めも厳しい状況でしたが、ともに安養寺の再生に取り組んでいる協議会の副会長（安養寺東、西、南区、北区の自治会長）が「地域の安全・安心のためなら」と、地域住民に募金を呼びかけてくださるなど事業に協力をいただき、道路などを照らすためのものだけでなく、まちの風景の一部となるデザインにもこだわり、景観に配慮した街路灯設置を進めております。

これまで、商業者と自治会、地域住民の皆さんとは店とお客様という関係以外にそれほど密接なつながりはありませんでした。しかし、今回の事業を通じ、地域を良くしたい、という共通認識の中で、同じ地域に住む人や商いする人などが立場を越え、力を合わせてまちづくりに取り組む事が、これからの地域の活性化やずっと住み続けたい街の実現に必要な事だとひしひしと感じました。

私たち振興会も「商いを通じて、どのように地元へ貢献して行くのか」を常に考え、これからも、地域の活性化に向けて精一杯取り組みます。

問合せ…都市計画課 景観・まちづくり係

☎551-0116 ☎552-7000

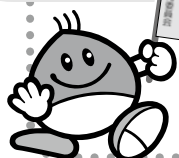
◆今後の掲載予定

りっとう再発見…7、8、9、11、12、1、3月号
すだじいの百年日記…10、2月号

くりちゃん 元気いっぱい運動 第3弾 ～ありがとうが 言える子育て～

③

問合せ…
学校教育課
☎551-0130
☎551-0149



《葉山小学校》「大切に育ててくれてありがとう！」



「お母さんは一生懸命におなかの中の自分を守りぬいてくれたのだなあ。1日1日ぼくを傷つけないように気をつけてくれてありがとう。」「赤ちゃんが生まれてくる確率は250兆分の1しかないから、自分が今生きていることはすごいことで、命を大切にしなければならぬと分かった。だから今まで育て

てくれた人たちに感謝したいと思った。」

これは、助産師 齋藤智孝先生の「命の学習」後の子どもたちの感想です。命の誕生の神秘さ、自分の誕生を心待ちにしていた人々の愛情にふれ、自分が今生きていることに「ありがとう。」と素直に思えたひとときでした。

認めあい、助けあい いつもこころに思いやり ～21世紀スローガンコンテスト 優秀賞作品～

大きな、たけのこが採れたよ



4月18日（伊勢落地先）

葉山東小学校2年生の児童が地域の皆さんの協力のもと、たけのこ掘りを体験しました。これは、学校と地域とのふれあい事業として、15年間続いているもの。地域の人とふれあい、児童たちが楽しい時間を過ごしました。

泣き地蔵へのルートを整備



5月1日（金勝地域）

「栗東ふぁざ〜ず倶楽部」の皆さんが隠れた観光名所であった「泣き地蔵」へのルートを整備してくださいました。荒れた周囲の草を刈り、階段をつけてくださったことで、栗東の地域資源が見ていただきやすい環境となりました。



5月3日（三輪神社）
 伝統の「どじょうずし」
 三輪神社春季大祭

300年以上の伝統がある三輪神社の春季大祭で、今年も「どじょうずし」が供えられました。どじょうをご飯、塩、タデ、ナマズでつけ込んだもの。東西当番宅で保管された伝統食で地域の安全祈願がされました。

フォトニュース



このページは皆さんからの情報をお待ちしています。地域の出来事や話題をお寄せください。取材に伺います。

広報課 ☎551-0641 📠554-1123



4月 春の金勝ハイキング（金勝地域）

観光物産協会が主催する、春の金勝地域を楽しむハイキング。参加者は詳しい解説を聞きながら狛坂磨崖仏などを巡りました。

4月19日は、琵琶湖の眺望を楽しむコース、4月26日は、金勝寺を楽しむコースで展開。市内外の多くの皆さんが栗東ならではの景色を楽しみました。



5月3日 定期開場に多くの来場者（旧和中散本舗）今回の催しとして行われたのは、琴の演奏。伝統文化財の中で奏でられる美しい琴の音色に来場者がゆったりとしたひとときを過ごしました。

5月8日 地域の人と野菜の苗植え（治田東小学校）2年生の児童がミニトマトやナスの植え方を教えてもらい、地域の皆さんと交流。大切に育て、夏にはおいしい野菜が収穫できる予定です。



「こんせシャトルバス」が運行（金勝地域）

行楽シーズンに合わせて、4月～6月の土・日・祝日に運行中。手原駅から金勝寺や金勝山へのアクセスに活躍しています。

りっとう キラリさん

このページは、さまざまな分野で活躍されている皆さんを紹介するコーナーです。

■フィリピンから日本に来られたきっかけは？

父の兄弟が看護師をされており、その姿を小さいころから見ていて、医療の道を志しました。母国のフィリピンで看護師として働く中で、医療技術が高い日本でぜひ学んでみたいと思い、平成23年5月に日本に来ました。

■看護師国家試験の勉強は大変ではなかったですか？

来日してから、済生会滋賀県病院に看護補助者として勤務し、午前中は仕事をし、午後から看護師国家試験の勉強をしました。試験は日本語ですので、頑張っ勉強しました。日本のアニメを見たり、栗東国際交流協会主催の日本語教室にも通いました。平成25年に准看護師試験、そしてこの春、看護師国家試験に合格することができましたが、一番多いときで1日15時間勉強しました。

■試験に合格された時の喜びも大きかったと思います

経済連携協定（EPA）の関係から、今回が最後のチャンスでしたのでプレッシャーも大きかったです。合格した時は、喜びをフィリピンの家族に報告しました。患者さんや職場の皆さんも温かく祝福してくださり、とてもうれしかったです。

■春から看護師として勤務されていかがですか？

やはり、責任が重くなりました。患者さんが



シュリット・カトリーヌ・カウィアンさん
 (28歳・済生会滋賀県病院勤務)
 経済連携協定（EPA）に基づく県内初の外国人看護師。看護師国家試験に合格し、この春より、済生会滋賀県病院の内科病棟に勤務中。



「ありがとう」「来てくれてよかった」とおっしゃってくださる時は、「日本に来てよかった」と実感します。

■今後の夢は？

このまま、腎臓内科で技術を高め、技術を母国にも伝えたいです。もっと日本語の勉強をして、日本で頑張り、フィリピンにいる家族を日本に呼び、一緒に暮らしたいです。

フィリピンに夫や娘二人を残して来日されたカトリーヌさん。「テレビ電話もあるし、皆さんが温かいから寂しくありません」という前向きでやさしい笑顔が、患者さんや職場を明るく照らしています。

補聴器

〈宮川時宝堂・本店〉
 ☎077-583-5535
 守山市勝部一丁目 3-22
 守山駅より徒歩5分 店前に駐車場あり
 ■営業時間 AM10:00~PM7:00
 ■定休日 水曜日

見て触って聞いて
無料体験会
実施中

補聴器クリーニング 無料
補聴器用電池 半額

創業 32年 まごころこめてお手伝い

滋賀ペット葬儀社

栗東セレモニーホール **年中無休**

お迎え・個別火葬・納骨供養

日本ペットランド 栗東市坊袋207-1

077-554-5515

「栗東市ホームページ」「広報りっとう」に 広告を掲載しませんか？

☆「栗東市ホームページ」バナー広告（1枠）
 規格…縦50ピクセル×横150ピクセル（20キロバイト以内でGIF形式のもの）
 広告料…月額20,000円
 ※アニメーションGIF可

☆「広報りっとう」の広告（1枠）
 規格…縦55mm×横85mm
 広告料…1号につき、本文25,000円、お知らせ版20,000円

広告欄 有料広告掲載のお申込み・お問合せは 広報課 ☎551-0641 ☎554-1123へ
 ※掲載している広告の内容などのお問合せは、直接広告主へお願いします。